



労災病院グループ

薬剤師募集案内



独立行政法人
労働者健康安全機構 (JOHAS)
JAPAN ORGANIZATION OF OCCUPATIONAL HEALTH AND SAFETY

joahas

ジョハス

JAPAN ORGANIZATION OF OCCUPATIONAL HEALTH AND SAFETY

薬剤師募集について

募集要項

業務内容

病院における薬剤師業務全般
(病棟薬剤業務・薬剤管理指導業務含む)

エントリー方法・採用フロー

1. 希望施設へ直接ご連絡
もしくはマイナビ2026よりエントリー
2. 希望施設で募集がある際は受理
3. 履歴書の提出・書類選考
4. 筆記試験・面接試験
(内容は施設によって異なります)
5. 内々定

選考方法

履歴書による書類選考、筆記試験、面接試験を予定しております。
筆記試験の内容やその他詳細については募集施設から別途ご案内します。新型コロナウイルス感染症の流行状況により選考方法やフローは変更となる場合があります。

選考の特徴

各施設により異なりますが、チーム医療推進に必要なコミュニケーション能力等、対人関係調整能力を重視します。

提出書類

- ・応募時 履歴書 (写真付)
 - ・選考過程でご提出をお願いする予定の書類
- 【新卒の場合】**
- ・卒業見込証明書、成績証明書
- 【既卒の場合】**
- ・職務経歴書、薬剤師免許証 (写)

募集対象

薬剤師免許取得者、令和8年3月免許取得見込み者

募集人数

若干名 (施設によって異なります。)

勤務形態について

区分	勤務時間 (休憩時間)	
二交替制	8:15~17:00 (休憩45分)	16:00~9:00 (休憩60分)
それ以外	8:15~17:00 (休憩45分) ※夜間・休日帯の日当直勤務のある場合あり	

給与・賞与等について

採用区分	基本給	1ヵ月あたりの総支給額 (参考)	昇給	賞与
6 大 卒	新卒	222,700円	年一回	年二回 (6月、12月)
	勤続5年	256,900円		

※当機構規定による。

<基本給>

- ・基本給には初任給調整手当含む。
- ・勤務先に応じて、別途調整 (地域) 手当あり (基本給の0%~12%)
- ・初任給は学歴や職歴に応じて加算される場合があります。
- ・時間外勤務手当など、その他諸手当あり。

<1ヵ月あたりの総支給額>

- ・1ヵ月あたりの総支給額は諸手当、時間外勤務手当を含みます。
- ・調整手当10%の施設における令和5年度の実績に基づいた参考額です。

労災病院で働く薬剤師の給与モデル

経験年数	平均年収 (総支給額)
1年目	約360万円
5年目	約540万円
10年目	約660万円
20年目 (主任の場合)	約800万円
30年目以上 (部長または副部長の場合)	約1,075万円

※平均年収は諸手当、時間外勤務手当、賞与を含みます。

※賞与の支給月数は、経営状況により変動することがあり得る。

※調整手当10%の施設における直近の支給実績に基づいた一例です。

生涯年収 (モデル)	約2億8千300万円
------------	------------

※調整手当が10%の施設で新卒から定年まで働いた場合の給与モデルに基づいた推計です。

奨学金制度について

対象者	国内の大学の6年制薬学課程に在籍する学生で、卒業後、薬剤師免許取得者として奨学金を貸与する病院に勤務する意思を有することを誓約した方。
貸与額	原則として、月額5万円の範囲の額 (最大6年間で360万円)

▶制度の取扱いは労災病院によって異なります。詳細は各労災病院にお問い合わせください。

福利厚生について

諸手当	通勤手当、時間外勤務手当、扶養手当、住居手当、調整（地域）手当（勤務地に応じて基本給の最大12%）、初任給調整手当（新卒採用後8年目まで支給）、処遇改善手当（勤務地・年度により変動あり）、ベースアップ調整手当（勤務地により変動あり）、宿日直手当（宿日直勤務の場合）、夜勤手当・夜間勤務手当（交替制勤務の場合）、寒冷地手当（勤務地による） など	退職金制度	あり
休日・休暇等	週休2日制 ※ただし、施設により休日に開催される行事や大型連休中の特別開院、夜間・休日帯の日当直又は勤務のある場合があります 国民の祝日、年末年始、健康と福祉の事業創設記念日、年次有給休暇（20日、採用月より取得可、翌年度に繰越可）、介護休暇、育児（介護）休業、育児（介護）短時間、子の看護等休暇、その他特別休暇（夏季休暇等） 年間休日120日以上	福利厚生	健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険、確定給付企業年金、財形貯蓄 など ※一般研究費制度 教育・研修制度 時短勤務制度 産休・育休取得実績あり
		宿舎・保育所	詳細については各労災病院にお問い合わせください。

ワークライフバランス

当機構では、職員が仕事と生活を両立しながら安心して働き続けることができるように、出産・子育て及び介護に関する様々な制度を設けています。

育児等に関する各種制度

不妊治療のための休暇	不妊治療の通院等のための休暇（年5日以内。特定の治療をする場合は年10日以内）	育児時間	1歳未満まで子どもを養育する職員が育児のために取得できる時間（1日につき1時間以内）
産前休暇／産後休暇	出産の8週間前から、産後8週間までの休暇	育児短時間	子どもを養育するための勤務時間の短縮（子が4歳になるまで）
産後パパ育休	子どもの出生後8週間以内に4週間までの休業（分割して2回取得可能）	医師等短時間勤務制度	医師及び薬剤師を対象とした子どもを養育するための勤務時間の短縮（子が小学校就学前まで）
育児休業	子どもを養育するための一定期間の休業（原則、1歳の年度末まで。保育所へ入所できない等、必要な場合は2歳に達する日まで延長可能。分割して2回取得可能）	子の看護等休暇	病気にかかった子どもの世話や子どもの学校行事への参加などのための休暇（子が小学校第3学年修了まで。年5日間）

	妊 娠	出 産		1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	小学校	小学校 第3学年
		産前8週間	産後8週間						
不妊治療のための休暇	妊産婦の保健指導・健康診査、業務軽減等								
	妊産婦の時間外・休日及び深夜業の制限								
	妊娠中の通勤緩和								
		産前休暇	産後休暇	育児休業					
	配偶者の出産に伴う休暇		産後パパ育休	復職後	育児時間				
					育児短時間				
					所定外勤務免除、時間外勤務制限、深夜業制限				
					子の看護等休暇				

女 性
男 性
男女共通

介護に関する制度

要介護状態にある対象家族を介護するため、以下のような制度があります。

- 介護休業（対象家族1人につき、通算365日）
- 介護短時間（1日につき2時間）
- 介護休暇（年5日間）
- 所定外勤務の免除
- 時間外勤務の制限
- 深夜業の制限

労災病院における薬剤師の仕事

安心・安全な薬物療法の提供

私たちは、薬の専門家として、下記の仕事を中心に患者さんに安心・安全な薬物療法を提供します。

調剤

薬品の管理

薬の説明

薬学的ケア

医薬品情報

注射薬の調製

多職種連携

薬薬連携

チーム医療への参加

医療安全

チーム医療への参加

各医療職種の専門性を発揮し、積極的に連携を図りながら、医療の質を高め医療サービスを提供するためにチーム医療推進が図られています。



充実したサポート体制

新人研修は「新人研修マニュアル」に沿って、チェックリストを活用しながら行っています。

フィードバックを行い、新人職員が自信をもって一歩ずつ能力を獲得していけるよう評価を行っています。

初期研修のジェネラリスト教育 (Step1) から、その先のスペシャリスト教育 (Step2) に至るまで、先輩薬剤師や各種医療チームのメンバーも共に支えてくれます。



認定・専門・指導薬剤師の取得に向けて

各施設には、チーム医療の中での薬のエキスパートとして専門的な知識と技能で貢献する薬剤師がいます。全国の労災病院で取得者の多い資格は下記のとおりです。

- 日本糖尿病療養指導士
- NST専門療法士
- 医療薬学専門薬剤師
- 公認スポーツファーマシスト
- 日病薬がん薬物療法認定薬剤師
- 日病薬感染制御認定薬剤師
- 日本緩和薬物療法認定薬剤師
- 災害対策支援チーム (DMAT)



中島 美治 関東労災病院 (12年目)
日病薬感染制御認定・抗菌化学療法認定

症例も豊富で、抗菌薬の選択なども医師と討論しながら、患者さんの治療に貢献できます。研究費を資格取得の費用に充てることや、取得にあたって系列病院の先輩などにアドバイスを貰うこともできます。



渡邊 卓巳 東京労災病院 (12年目)
救急認定薬剤師・日本DMAT隊員

入職3年目の時にDMAT結成のお話を頂きました。災害派遣や訓練への参加など、薬剤師としての日々の業務とは異なる刺激や経験を得られたと感じています。現在は門前薬局との災害時の連携の強化に取り組んでいます。

労災病院グループのネットワークを活かした制度

Point 1

派遣交流制度

地元の病院に就職した後、薬剤師としての幅を広げるために2～3年間、違う病院で働くことができます。

Point 2

転勤制度

結婚や配偶者の転勤で引っ越ししなければならない場合、退職せずにキャリアをつなげられます。

Point 3

労災病院治験ネットワーク

労災病院グループのネットワークを活用した全国的な治験実施体制を構築し、国の治験事業の活性化に寄与するとともに、多様化する治験に対応し、迅速で質の高い治験データを提供しています。

Point 4

全国労災病院薬剤部会 副部長主任研究

全国の薬剤部ネットワークを活かし、副部長・主任研究を毎年行っています。

全国規模の調査・研究を行う体制が整っており、実績を積み上げています。

労災病院グループの特徴

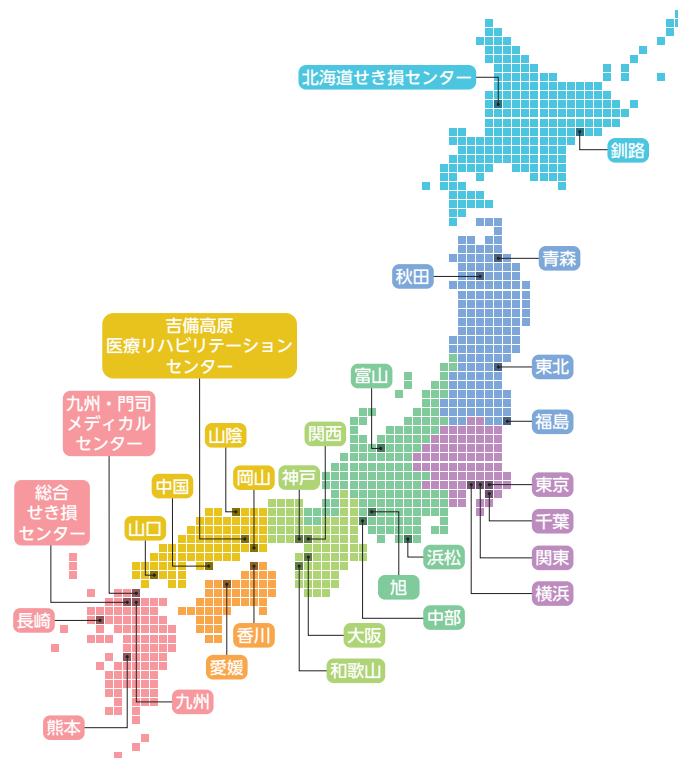
充実した教育・研修制度

機構本部主催の医療職研修・薬剤師研修制度

労災病院グループではスケールメリットを活かし、神奈川県川崎市の関東労災病院の敷地内に「総合研修センター」を用意し、本部研修を行っています。全国の労災病院が集まる合同研修では、現場での成長だけでなく、他施設の情報を取り入れ、時には振り返りまた前進する、前向きな刺激となっています。コロナ禍においてはオンラインによる開催となっていますが、ここでも時代や環境適応の大切さを学び、研修参加者がオンラインに対応していくこともこの先へつながる良いきっかけであると捉えています。今後も薬剤師同士の連携やネットワークを築ききっかけとなるよう、グループのスケールメリットを活かした研修を行っていきます。

学会参加等の出張補助制度

研究費支給：初年度60,000円(月あたり5,000円)
学会参加費用や書籍購入など自己研鑽に充てることができます



労働者健康安全機構 (JOHAS) の組織について

労災病院 ～働く人と地域医療を支える労災病院グループ～

労災病院では、全ての勤労者の健康障害の予防、診断、治療、早期職場復帰のために、専門的医療を実施しています。また、高度先進医療を実施して、地域の中核病院としての役割も果たしています。

●総病床数：11,478床 ●総職員数：約16,000人 ●薬剤師数：約500人

勤労者(政策)医療

- アスベスト疾患、せき髄損傷、じん肺、産業中毒等の労災疾病に関する高度・専門的な医療
- 働く人のメンタルヘルスケア
- 労働者の早期職場復帰に向けたリハビリテーションの実施

一般(地域)医療あってこそその勤労者医療

勤労者医療

一般(地域)医療

高度・専門的医療

- 労働災害等を含めた、救命・救急医療活動
- がん医療に当たり、地域がん診療連携拠点病院の指定を受けるとともに、治療を行いながら職場復帰を行う両立支援や緩和ケア等への取組み

一般(地域)医療

- 地域医療支援病院や災害拠点病院等の指定を受け、一般(地域)医療の中核的な役割を担う
- 急性期化に対応した診療体制を構築し、一般診療において高度・専門的な医療を提供

治療と就労の両立支援事業 ～就労を支えるための医学研究～

治療就労両立支援センター (9カ所)、治療就労両立支援部 (18カ所) を全国の労災病院に併設し、疾病による休業からの職場復帰や治療と仕事の両立に対する支援を行っています。また、過労死に係る生活習慣病等の予防法や指導法の開発・普及に取り組んでいます。

産業保健活動総合支援事業 ～健康で安心して働ける職場づくりを支援するために～

全国47都道府県に産業保健総合支援センターを設置し、事業場が抱える産業保健の様々な問題について、各分野の専門家が相談や情報提供を行っています。

労災看護専門学校 ～勤労者医療に貢献する看護師の育成～

勤労者医療に貢献できる看護の実践者となる看護師の養成を目的として全国9カ所に設置されています。労災病院を中心に多種多様な施設において、臨地実習が行われています。

CHECK!



詳しくは
労働者健康安全機構HPへ
<https://www.johas.go.jp/>

先輩薬剤師からのメッセージ



薬剤師 M. N

【現在の仕事とやりがい】

現在は1年目として主に調剤業務を行っています。様々な処方に触れていく中で薬剤師としての知識を身に付けています。まだまだ知識不足のため先輩方の力を借りることが多々ありますが、医師へより良い処方を提案したり、相談を受けたりして自分が提案した処方へと変わった時はとてもやりがいを感じます。

【当機構への入職理由】

様々な病院の見学に行きましたが、当機構は雰囲気良く、見学の際に働いている先輩方のリアルな話を聞くことで自分が働く姿が想像できたことが入職した主な理由です。また、様々な診療科があり2年目からは病棟業務にも携われるため病院薬剤師として偏りのない知識を得られると感じたことも志望した理由の1つです。

【学生へのメッセージ】

病院の就職活動は自主的に動かないと情報を得られる機会が少ないため大変だと思いますが、実際に見学に行くことで分かることがたくさんあります。気になったらとりあえず見学に行ってみるのがいいと思います。また、自分の中でやりたいことや譲れないポイント等を明確にして自分と向き合いながら就職活動することで納得のいく選択ができると思います。後悔のない就職活動になるよう、応援しています。



薬剤師 H. J

【現在の仕事とやりがい】

現在は主にフロア業務を行っています。内服、注射の調剤では毎日様々な処方箋に触れながら知識を学んでいます。化学療法の調剤ではレジメンは適切か、副作用はどのように対処するかなどを先輩に教えて貰いながら、患者さんにとって最善の薬物治療が出来るかも考えています。薬をより適切に使えるよう疑義照会などを通して他職種と連携し、最適な処方へ変わること、薬剤師としてのやりがいを感じています。

【当機構への入職理由】

病床数が多いため、複数の診療科の患者さんと関わり合いながら、病院薬剤師として研鑽していくことが出来ると思いました。また、病院を見学した際に薬剤部内の雰囲気がとても良かったことも印象的でした。機構は他病院との繋がりも強く、薬剤師間での意見交換を行うことが出来ることも魅力に感じました。様々な価値観や知識を吸収できる環境に身を置くことで、薬剤師として大きく成長出来ると考え志望しました。

【学生へのメッセージ】

実習を通して自分のやりたいことを明確にしておくのと良いと思います。ファーストキャリアはとても大切です。就職先は様々あり、良い点や特徴に惹かれてしまうと思いますが、「やりがい」を大切に、芯を持って就職活動が出来ると良いと思います。特に病院は情報を得にくい職場の1つです。複数の病院を見学して、実際に現場の空気感を肌で感じてみると良いと思います。



薬剤師 A. D

【現在の仕事とやりがい】

現在は調剤業務や抗がん剤、TPNなどの混注業務を中心に行っています。日々の業務の中では、処方箋や電子カルテなどを利用して、多くのことを学んでいます。学んでいく中で、他の医療従事者からの処方に関する問い合わせなどといった問題にぶつかったとき、1人の薬剤師としてその問題を解決できた時は、とてもやりがいを感じます。

【当機構への入職理由】

自身の掲げる病院薬剤師としての在り方に思いやりを大事にできる薬剤師という理想があり、その考えを実現できる環境が整っているのが当機構でした。また、病院見学の際に、薬剤部内の雰囲気がよく、自身の成長を後押ししてくれるような環境も魅力的に感じました。

【学生へのメッセージ】

今後、国家試験や研究室、就職活動とやる事が多くなっていく中で不安や悩みがでてくると思います。多忙の中、これらを両立していくことは難しいと思いますが、最後まであきらめず、後悔のないよう頑張ってください。



薬剤師 I. H

【現在の仕事とやりがい】

現在は調剤業務を主に行っています。入職1年目で薬に関する知識はまだままで、日々勉強しています。処方に疑義が生じた際は医師に問い合わせを行います。その際に最適な処方を提案したり、時には看護師から相談を受けて回答したりと、日々の業務が患者さんや他の医療者の役に立っていると実感することも多くなり、やりがいを感じています。

【当機構への入職理由】

調剤で幅広い分野の処方に触れることができ、それに加えて、病棟業務やチーム医療、TPN・抗がん剤調製などの業務を通して、多くの知識を身につけることができると思い、病院薬剤師を志望しました。当機構を見学した際に薬剤部の雰囲気が良かったこと、早い段階からスキルアップできる研修スケジュールに魅力を感じ、当機構を志望しました。

【学生へのメッセージ】

就職活動にあたり、様々な選択肢があり、悩むことも多いと思います。私は就職活動の際に複数の病院を見学することで、自分がやりたいこと、目指す薬剤師像が段々と見えてきて、自分にあった就職先に入職することができました。気になる施設があれば、積極的に見学に行ってみると良いと思います。忙しい時期ではあると思いますが、納得のいく選択ができるよう頑張ってください。



薬剤師 H. Y

【現在の仕事とやりがい】

現在は、調剤業務と病棟業務を行っています。入職して半年が経ちましたが、まだまだ分からないことが多く、日々先輩方に教えてもらいながら勉強しています。他職種の方達との距離が近く、薬について相談されることも多いため医療従事者の一員として関わっていることにやりがいを感じます。

【当機構への入職理由】

就職活動の際に様々な病院を見学しましたが、当機構は薬剤部内の雰囲気が良い点が1番の理由です。また、様々な診療科があるため幅広い分野で活躍できる点にも魅力を感じました。

【学生へのメッセージ】

病院に限らず薬剤師として活躍できる場所は様々です。どんな仕事をしたいか決まっていなくても、まずは情報収集をしてみてください。その中で、自分のやりたいこと、なりたて姿を考えることが大切だと思います。就職活動、研究、卒業試験や国家試験の勉強などいろいろ大変だと思いますが、頑張ってください。



薬剤師 T. I

【現在の仕事とやりがい】

現在、私は、調剤業務と病棟業務を行っています。調剤業務では内服薬や注射薬の取り揃えや鑑査、抗がん剤や高カロリー輸液の調製などを行います。病棟業務では循環器科、脳神経内科を担当しています。患者さんが入院してから退院するまで、多職種と連携を取りながら安全で質の高い医療を提供できるように支援します。医師への処方提案や多職種への情報提供など日々の業務を通じて、チーム医療の一員として患者さんに携わることができていることにやりがいを感じます

【当機構への入職理由】

私は、チーム医療の中で薬剤師として専門性を発揮し、地域住民の医療に貢献したいと思い入職しました。私の勤務する東京労災病院は地域の中核病院であり、2次救急医療機関として24時間体制で救急患者を受け入れています。幅広い疾患や薬物治療について学ぶことができ、専門性を高めることができます。また、病院見学した際に、薬剤部内の風通しの良い雰囲気にも魅力を感じました。

【学生へのメッセージ】

就職活動を行う中で、将来なりたい薬剤師像を考えることが大切だと感じています。病院薬剤師といっても、病院の規模や機能、専門性によって、薬剤師としての職能の発揮の仕方や患者さんとの関わり方が異なります。ぜひ自分の目指す薬剤師を思い浮かべて、興味のある病院には見学に行ってみてください。



薬剤師 G. A

【現在の仕事とやりがい】

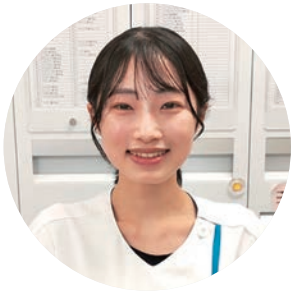
現在は調剤業務や混注業務、製剤業務、外来患者への与薬業務などを行っています。毎日多くの処方にかかわるように心がけ、徐々にではありますが確実に知識が身に着くよう頑張っています。また、最近では与薬を通じて外来患者さんに接する機会も増え、患者さんから「ありがとう」と笑顔で言ってもらえることに喜びとやりがいを感じています。

【当機構への入職理由】

多くの業種がある中で病院を選んだ理由は、チーム医療の一員として他職種とかかわりながら、多くの知識を身につけることが出来ると考えたからです。その中でも当機構は自己研鑽を積むための十分な環境が整っており、多くの先輩薬剤師がそれぞれの領域で認定や専門を取得して活躍しているところに魅力を感じたからです。

【学生へのメッセージ】

就職活動を行っている中、多くの職種があり、何を優先的に選択すれば良いか迷うと思います。自分のなりたい将来像を考え、様々な業種を見学することで納得のいく就職活動ができると思います。初めから視野を狭くするのではなく、沢山考え悩むことが大事だと思います。周囲のペースと比べて焦ると思いますが、自分軸を大切に頑張ってください。



薬剤師 O. Y

【現在の仕事とやりがい】

入社して1年目ですが、現在は内服薬及び注射薬の調剤業務、抗がん剤調製業務を中心に任せており、他にも委員会の資料作成なども携わらせていただいています。まだまだ経験不足で毎日多くのことを先輩から学びながら業務に励んでいます。また10月からは夜勤業務や休日の日勤業務も始まり、何でも自分で判断しなければならない大変さがありますが、日に日に成長している自分を実感できることも多くとてもやりがいを感じています。

【当機構への入職理由】

病院薬剤師を目指した理由は、幅広い分野で活躍出来る薬剤師になるための知識やスキルを身につけることができたからです。その中で当機構を選択した理由は、調剤業務や病棟業務をはじめとする様々な薬剤師業務について、少しずつ段階を踏みながら学んでいける研修システムに魅力を感じたからです。また、自宅から通勤できる距離であったことも大きな理由の1つです。

【学生へのメッセージ】

病院の就職活動は薬局やドラッグストアと比べて時期が遅いこともあり、焦りや不安を感じると思います。ですが、周りに流されることなく、本当に自身のやりたいことや目指す薬剤師像を大切にしたいです。多くの業種、多くの病院を見学して広い視野を養ってください。そして自身の将来の夢に向かって頑張ってください。



薬剤師 H. K

【現在の仕事とやりがい】

現在はフロアでのセントラル業務を行っています。調剤だけでなく、抗がん剤のミキシング業務、院内製剤の調製など、幅広い業務を経験させていただいています。また、入院前面談を通して患者さんと直接お話しすることや、ほかの医療従事者との連携をとる機会などもあり、毎日新鮮な気持ちで業務を行うことができます。知識や経験がまだまだ十分ではないと感じることも多々ありますが、先輩薬剤師からのアドバイスや定期的に行われている勉強会での学びを通して、日々薬剤師として成長できていることが仕事へのやりがいにつながっていると思います。

【当機構への入職理由】

当機構へ入職を決めた理由は、病院見学をさせていただいたときに、薬剤師の方々が他の医療従事者から非常に信頼され、職能を発揮されているという印象を受けたからです。薬剤部内の雰囲気も良いことや、チーム医療の現場で必要とされている薬剤師の方々を実際に見て、自分もこんな薬剤師になりたいと強く感じたことが、入職を志望した一番の理由です。

【学生へのメッセージ】

病院薬剤師を志望する上で、病床数や診療科などを指標に、病院の規模感や特徴を把握されていると思います。しかし、病院薬剤師としての業務は多岐にわたっており、実際に働かれている方々のお話を聞くことが、一番その病院を知ることができると思います。ここで働きたいと思える病院を見つけられるよう、色々な病院を見学してほしいです。



薬剤師 I. R

【現在の仕事とやりがい】

現在は病棟専任薬剤師として、医師や看護師、コメディカルスタッフの方々と連携し、より良い薬物療法を提供できるように日々精進しています。その中で、薬剤師の専門性を活かし、患者さんの問題点を解決することで、患者さんが喜んでいるところを見ると、治療に貢献できたことややりがいを感じます。

【これまでに印象深かった仕事】

入院時はあまり話してくれなかった患者さんが、入院中に何回も面談することで、お薬の相談やそれ以外のこともたくさん話してくれるようになったことがとても印象に残っています。患者さんとコミュニケーションをとり信頼関係を築くことの大切さは知っていたつもりでしたが、実際に身を持って体験することで、再認識することができました。それからは、丁寧な言葉遣いや、しっかり患者さんの話を聴くことを心がけています。

【学生へのメッセージ】

就職活動をする中で、さまざまなことで悩むと思います。しかし、「これでいいや」と諦めてしまうのではなく「これがいい」と思えるまで全力で考えて欲しいです。ゆっくりと自分と向き合う機会はあまりないと思いますが、これを機に自分が納得のいくところまで考え、後悔のない選択ができるようにしてください。



(独)労働者健康安全機構の理念・行動指針

理念

「勤労者医療の充実」 「勤労者の安全向上」 「産業保健の強化」

我が国の産業・経済の礎を維持、発展させるとともに、勤労者一人ひとりの人生を支える大きな役割を担っています

行動指針

1. 一般医療を基盤とした勤労者医療を常に先取りし、実践していきます
2. 健康で安全な職場を構築する研究などを進めます
3. 全ての勤労者の健康維持と安全向上に貢献します
4. 高い倫理観と社会規範のもとに行動します
5. 機構（労災病院群、労働安全衛生総合研究所、産業保健総合支援センターなど）内の連携や協働を進めます
6. 経営基盤の安定を図ります

WEBサイト

各病院ホームページの他、下記のWEBサイトにも掲載しています。

JOHAS
薬剤師募集ページ



マイナビ2026
募集ページ



電話

各病院の連絡先へ直接ご連絡ください。連絡先は、上記薬剤師募集ページをご確認ください。病院説明会の開催予定、病院見学などにつきましても、お気軽にお問い合わせください。



独立行政法人
労働者健康安全機構 ジョハス (JOHAS)
JAPAN ORGANIZATION OF OCCUPATIONAL HEALTH AND SAFETY

〒211-0021 神奈川県川崎市中原区木月住吉町1番1号
TEL : 044-431-8610 (人事課) FAX : 044-411-5506
Mail : jinji@m.johas.go.jp



機構HP